

あなたの

一言



熊谷 秀子 さん
(富沢字松本)

柴田町に住んで良かった点は

仙台で生まれ育ちましたが、こ
こは地域の人達で子供を見て育
てている感じがします。

柴田町で好きな場所は

愛宕山の山頂です。見晴らしが
良く街を一望できるので、家族と
昼食を持って登ったりします。

町議会に望むことは

医療関係の不安を感じていま
す。特に小さな子供がいる母親た
ちは切実に感じています。

冬期間の除雪関係など、地域に
よって行政の対応が違うことが
あるので、議会の公平な対応をお
願います。

町に望むことは

若い人達の働く場が不足して
いると思います。町の道路が良く

なつて、単なる通過地点になるの
ではだめだと思います。特に3町
合併した後は、行政が積極的に工
場誘致等を進めて、若者の流出を
止めてもらいたいと思います。

現在何か活動していますか

今は特別していませんが、前に
防火クラブの役員をしていまし
た。地域の皆さんにもよく協力し
ていただき助かりました。

3町合併についてのお考えを

アメリカが先行しているよ
うですが、メリットの面をよく町
民に伝えるべきではないかと思
います。町の財政を見ても合併は
必要だと思われれますので、議員の
皆さんも頑張つて活動して下さ
い。

未来へ向けて

待ち望まれる議会だよりを目指して

鮭のまちの議会報づくり

先進地視察報告 ● 7月14日

議会広報特別委員会の研修先は、美しい
海・山・川に恵まれた歴史と文化のまち、
新潟県の村上市です。村上市は、三面川
の鮭と、日本海に沈む夕日で有名です。

今回の研修の目的は、町議会と市議会で
の広報紙の作り方の違いを学ぶことです。
議会だよりは柴田町と同様年4回発行で、
編集委員は各常任委員会から2名ずつの計
6名です。

常任委員会の仕事の比重が高く、予算・
決算審査も、担当する常任委員会で行つて
おり責任重大です。常任委員会の在り方に
についても深く考えさせられました。

編集後記

また3カ月が過ぎて
「議会だより」を町民の
皆さまにお届けする時が
きました。

3・6・9・12月と
3カ月ごとに開かれる定
例会、その間の臨時会、
各常任委員会の活動等に
ついて、少しでもわかり
やすく、そして多くの町
民の方々に読んでいただ

くよう、3〜4日間役場
の一室に缶詰めになって
原稿をまとめています。
作業が終わつた後の解
放感と満足感。しかし、
自己満足にならないよう
に、さらに内容のレベル
アップを目指して、頑張
るぞう！

舟山 彰委員



村上市編集委員を囲んで

お待ちしております！ 議会の傍聴

第3回定例会は
9月3日(金) 10時開催の予定

一般質問は
9月6日(月)・7日(火)の予定

詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせ下さい。